

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」女池神明校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			適切なスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>適切な人数を確保しています。</li> <li>いざという時のために、余裕のある職員体制になると良いと感じます。</li> </ul>
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		事業所の入り口は段差があり、玄関前はバリアフリー化がなされていません。設備として難しい面があります。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>毎年実施しています。</li> <li>web での回答も併用し、多くの保護者からの意向をいただけるよう工夫しています。</li> </ul>
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>HP で公開しています。</li> <li>ホームページで公開しています。</li> </ul>
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			職員、利用者の二者評価をおこなっています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>月に 1 回のペースで研修が開催されています。</li> <li>事業所内、外の研修に積極的に参加しています。</li> </ul>
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			モニタリングと同時にアセスメントの作成も行っています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			社内で統一したものを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員間で話し合いながら立案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>職員間で話し合いながらマンネリ化しないように工夫しています。</li> <li>方向性は担当指導員で共有し進めていきます。</li> <li>数名の指導員でひとりのお子様を担当しており、プログラムの固定化をさけています。</li> </ul>
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>その都度、課題を設定して支援しています。</li> <li>日によってと言うよりはお子さんの様子を見て課題を設定しています。</li> </ul>
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		<ul style="list-style-type: none"> <li>3、4 カ月に 1 度の小集団ができるようにしていきたいと考えています。</li> <li>基本、個別活動を主としているため、集団活動は他事業所と比較して少ないです。</li> </ul>
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日朝礼を実施して確認を行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>職員間で引継ぎを行い情報共有しています。</li> <li>担当する職員間で密に共有し続けています。</li> </ul>

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援記録を作成しています。</li> <li>・支援後3日以内の記録作成を心がけています。</li> </ul>
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6カ月に一度の頻度でモニタリングを実施しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援目標を複数設定しています。</li> <li>・ガイドラインの認識をより高める必要があります。</li> </ul>
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・児発管と必要に応じて指導員も参画しています。</li> <li>・余裕のある職員体制にすることで担当職員も参加できるようになると良いと感じます。</li> </ul>
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて学校も参画しての担当者会議に出席することがあります。</li> <li>・フィードバック時に保護者にお話を聞く際に合わせて学校の様子をお聞きします。</li> <li>・まだ不十分なところがあるためお子さんの情報交換を密に行っていきたいと考えています。</li> </ul>
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在、医療ケアが必要なお子さんはいません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就学時には担当者会議に出席することがあります。</li> <li>・まだ不十分なところがあるためお子さんの情報交換を密に行っていきたいです。</li> </ul>
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	現在、該当者はいません。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			他の児童発達支援センターが主催の研修に参加しました。支援センター職員を招いての市主催研修に参加しました。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	一緒に活動する機会は設けていません。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			毎支援後に保護者と話をする時間があります。
保護者への説明責任等	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	放デイ向けのペアトレも企画していきたいです。
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明を行っています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			毎支援後に保護者と話をする時間があります。フィードバック時、モニタリング時にお話を聞き、支援を行っています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	講演会等での保護者の関りはありますが、まだ不十分です。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情受付の担当を設けています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じてLINEで活動の様子をお伝えする等しています。</li> <li>・LINE、Instagramを活用し発信を行っています。</li> </ul>
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			鍵付きの書庫に保管しています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			ジェスチャー等の言語以外のコミュニケーションも図っています
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			小集団イベントでご利用者のご兄弟もお招きしました。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・各マニュアルごとにファイリングされています。</li> <li>・様々な想定訓練を月に1回行っています。マニュアル類は一部玄関に掲示しています。</li> </ul>
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか			○	月に1回実施しています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修を実施しました。</li> <li>・虐待防止研修を全職員確実に受講しています。</li> </ul>
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			個別支援計画に記載しています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	食事の提供をしていません。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			報告書を作成し、回覧しています。

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」女池神明校

保護者等数（児童数）：59 回収数：38 割合：64%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	27	11	0	<p>支援を受けるスペースは適切だと思いますが、ボールを蹴っているお子さんが居るのであまり適していないと思います。</p> <p>★スペースに合った遊び方を検討していきます。</p>
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	36	2	0	<p>スタッフの異動が多い気がします。慣れた頃に異動になったりと、、、</p> <p>★職員の異動に関して、不安感を与えてしまい申し訳ございません。やむを得ない職員変更があった際には、安心して来所できるようにお子さんの情報共有をしっかりと行い、玄関に掲示するなどして皆様に確実に周知できるよう努めて参ります。</p>
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	15	21	2	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	38	0	0	<p>学校の授業の進度に合わせて課題に取り組んでいた。特に苦手なところや間違えやすいところなど本人や保護者の要望に合わせて取り組んでいた。学習については大きな遅れなく、とてもありがたいです。また女池神明校と白山校間でも情報共有してくださっているので助かっています。これからも宜しくお願いいたします。</p>
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	30	8	0	<p>・授業時間を出来れば長くして頂きたいです。いつも根気強く子供と向き合っており、ありがとうございます。</p> <p>・利用時間について。学習の支援と SST を時間内にお願いすると難しくなります。送迎時間も、日数を増やすと子供が嫌がる為、1 枠の時間を 10 分程度増やして頂けるとありがたいです。今後どうぞよろしくお願い致します。</p> <p>★個別療育として、お子さんの集中力を鑑みての時間設定となっており、利用時間を変更することは現時点では難しいかと思われ。限られた時間の中で、時間配分をしっかりとこない、精一杯の支援をさせていただきたいと思っています。</p> <p>・学習は、親が教える事が難しく親子関係も悪化してしまうため、このような施設があることを大変嬉しく思います。先生方も、特性を理解して下さり、学校</p>

					では受けられない支援をしっかりと指導して下さり、感謝しています。一筋縄ではいかない息子を、励まし、学習に対する自信が付くからこそ学校へ行っているのだと感じています。本当にありがとうございます。親子共に救われています。今後もよろしく願います。 ・いつも支援の様子を丁寧に教えていただきとてもありがたいです。どうしたらよいかを一緒に考えていただけるのも心強いと思っております。ありがとうございます。	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	17	17	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	37	1	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	37	1	0	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	33	5	0	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	26	9	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	25	12	0	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	36	2	0	他の保護者が居る場でのフィードバックや請求書をはだかの状態で手渡しすることはご配慮いただきたいです。 ★フィードバックのスペースが確保できず、ご不便をおかけしております。コロナが第五類に下がったことをうけて、必要に応じて保護者様に入室をしていただこうと考えております。フィードバックの際には入室していただいて、その時に請求書など個人情報の書類もお渡しできたらと思います。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	24	13	1	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	36	2	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	25	11	2	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	18	3	

満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	31	7	0	子供が通所をととても楽しみにしています。今後もよろしくお願いします。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	35	3	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも明るく出迎えてくれて子供が安心して通っています。</li> <li>・本人や保護者の困り事や課題を適切に受け止めてもらえていると感じます。小学生以上の療育施設が非常に少ない中、こちらでの支援に繋がることができたことに、大変感謝しております。</li> <li>・長年にわたり支援していただきありがとうございます。年長の頃からお世話になり、そろそろ終了が考えられるようになったのも、先生方のおかげです。</li> <li>・いつもお世話になりありがとうございます。少しずつ勉強に自信がついてきたようです。親も子どものわからないところを知ることが出来て助かります。引き続き来年も宜しくお願い致します。</li> </ul>

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。